

採点責任者

合計

/100

れい わ ねん ど
令和5年度

ひろしまけんりつとくべつしえんがっこうこうとうぶ

広島県立特別支援学校高等部

ふ つう か しょくぎょう

いちじ ぼしゅう

普通科職業コース（一次募集）

すうがく

数学

もんだい ひょうし ふく ぜんぶ
問題は、この表紙を含めて全部で7ページです。

| | | | |
|------------------|--|-------------|--|
| じゅけんばんごう 受検番号 | | し めい 氏 名 | |
|------------------|--|-------------|--|

1 つぎの (1) から (4) の に最も当てはまる単位を下の の中から
えらんで書きなさい。

- (1) ひろしまえき おかやまえき きょり 約160
- (2) えんだま あつ 約2
- (3) ボールペンのながさ 約15
- (4) がっこう ろうか はば 約2

mm cm m km

2 つぎの (1)・(2) が表す数を、数字で、 に書きなさい。

(1) さんぜんきゅうじゅういち
三千九十一

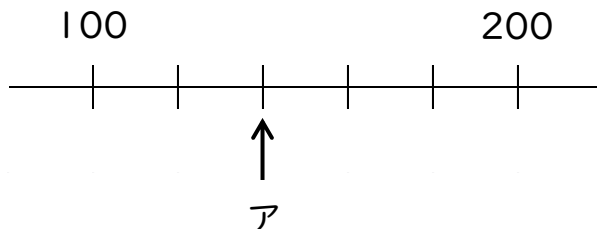
こた
答え

(2) 100を8個, 10を4個, 1を7個合わせた数

こた
答え

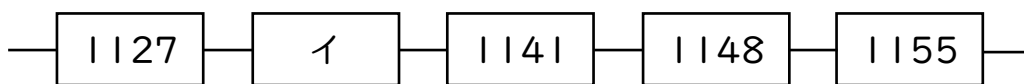
3 つぎ 次の (1)・(2) の問いに答えなさい。

(1) つぎ すうちよくせん 次の数直線のアの目もりがあらわ する数を に書きなさい。



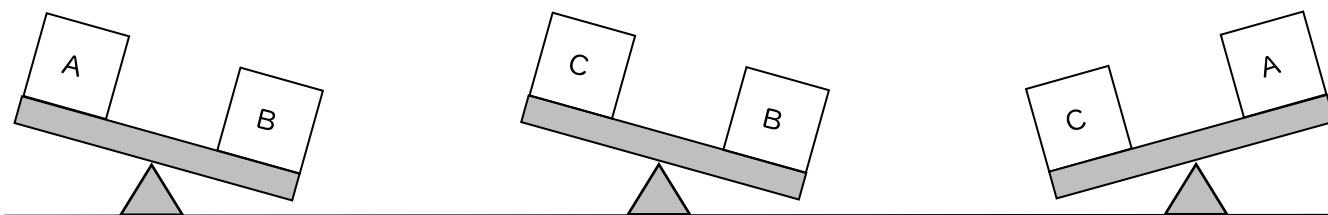
こた
答え

(2) つぎ 次の に当てはまる数を に書きなさい。



こた
答え

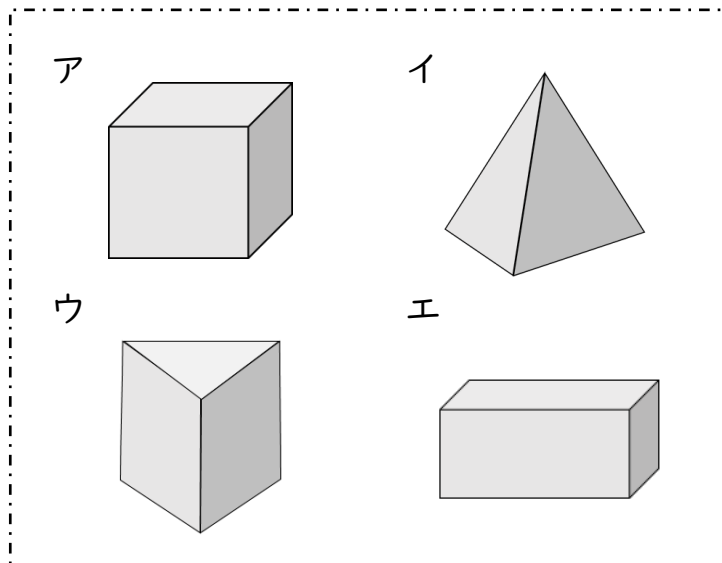
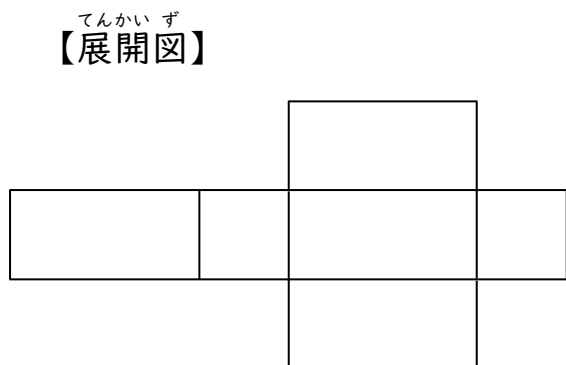
4 3つの箱, A, B, Cの重さを比べました。つぎの絵を見て、重い順にAからCの記号を に書きなさい。



こた
答え

| | | |
|----------------|------------------|------------------|
| もっと おも 最も重い | ばんめ おも 2番目に重い | ばんめ おも 3番目に重い |
| | → | → |

5 つぎ てんかい ず ず けい のアからエの中から1つ選び、記号を
 した 下の□に書きなさい。



こた 答え

小計

6 みず の 水野さんは、カレーライスをつく
 スーパーマーケットへ買い物に行き、代金を
 支払ひ、お釣りを受け取りました。

みぎ 右の【レシート】は、みず の 水野さんが受け取っ
 たものです（商品の金額は、消費税が含ま
 れています。）。

みず の 水野さんが受け取ったお釣りはいくらです
 か。こた 答えを下の□に書きなさい。

【レシート】

| スーパーあおぞら | |
|--------------------|------------------------|
| 令和〇年〇月〇日 (土) 10:20 | |
| ＜領収書＞ | |
| 商品名 | 金額 |
| (消費税を含む) | |
| カレーうどん (1箱) | ¥218 |
| 牛肉 (150g) | ¥317 |
| 玉ねぎ (1袋) | ¥127 |
| じゃがいも (1袋) | ¥142 |
| にんじん (1袋) | ¥132 |
| 合計 | ¥ <input type="text"/> |
| お預り | ¥1,000 |
| お釣り | ¥ <input type="text"/> |

こた 答え

 えん 円

7 武田さんは、友だちの谷口さんと二人で美術館へ行くことにしました。

美術館までは、さくら駅から電車に乗り、なでしこ駅で降りて、美術館方面行きのバスに乗り換えて行きます。二人は、さくら駅を午前9時46分に発車する電車に乗りました。次の(1)から(3)の問いに答えなさい。

(1) 二人は、午前10時8分になでしこ駅に着き、電車を降りました。二人は、さくら駅からなでしこ駅まで何分間電車に乗っていましたか。答えを次の に書きなさい。

答え

ふん(ぶん)かん
分 間

(2) 二人がなでしこ駅のバス停に着いたとき、時計は次の時刻を示していました。二人はバス停に着いて、最初にきたバスに乗りました。二人は何時何分発のバスに乗りましたか。次の時刻表を見て、答えを下の に書きなさい。



美術館方面行き時刻表

| じ時 | ふん(ぶん)分 | | | |
|----|---------|----|----|----|
| 8 | 0 | 15 | 32 | 47 |
| 9 | 2 | 17 | 36 | 48 |
| 10 | 3 | 16 | 34 | 52 |
| 11 | 0 | 14 | 30 | 45 |

答え

ごぜん
午前

じ時

ふん(ぶん)
分

(3) 二人はさくら駅から電車に乗って、57分後に美術館に着きました。二人が美術館に着いた時刻を次の に書きなさい。

答え

ごぜん
午前

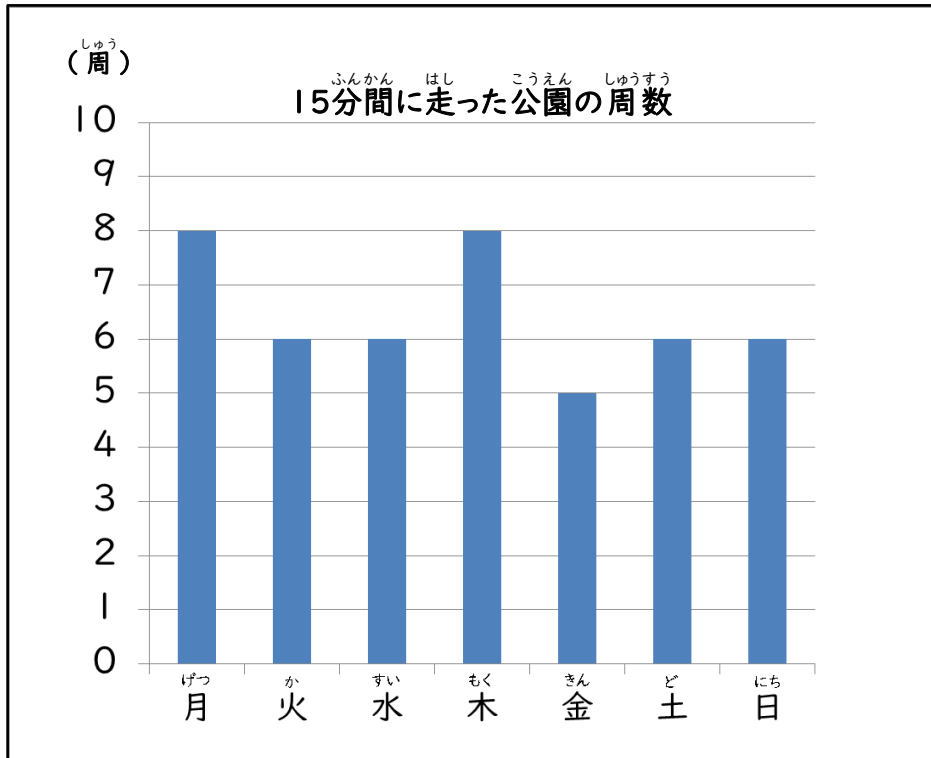
じ時

ふん(ぶん)
分

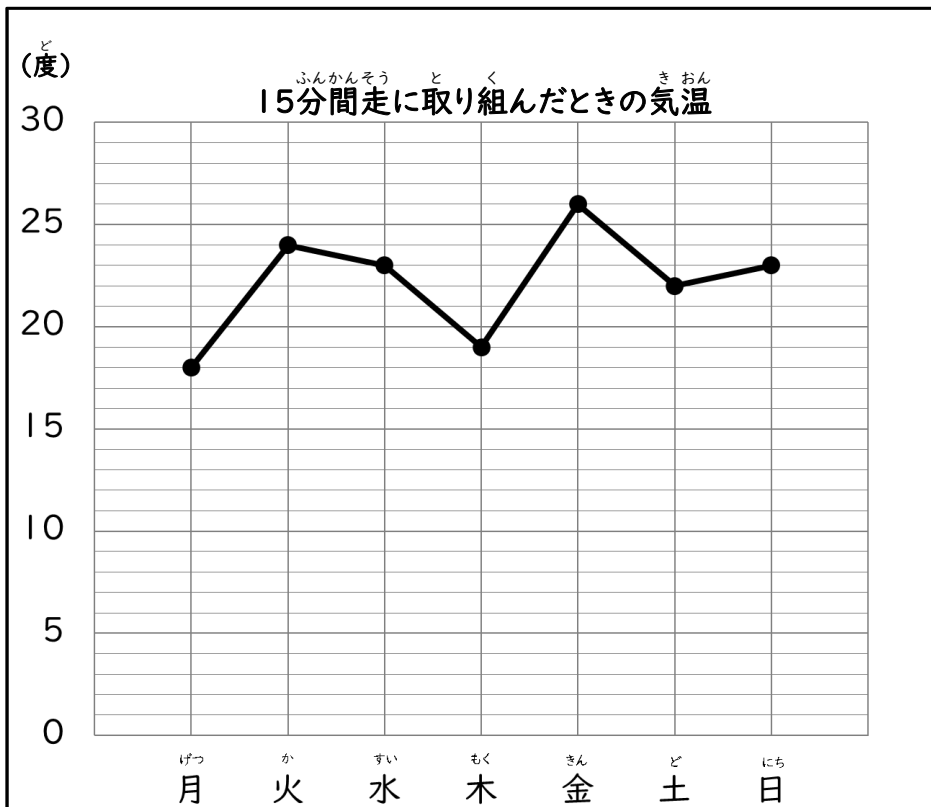
8 藤川さんは、マラソン大会に向けて、自宅近くの公園で15分間走に取り組みました。

下のグラフAは、藤川さんが15分間に公園を何周できたかについて、10月のある1週間記録したものです。グラフBは、そのときの気温を1週間記録したものです。グラフA・Bを見て、あとの(1)から(4)の問いに答えなさい。

グラフA



グラフB



(1) 藤川さんは金曜日に、15分間で公園を何周しましたか。答えを次の
に書きなさい。

こた
答え

しゅう
周

(2) 藤川さんが15分間走を記録した1週間のうち、気温が最も高かった
曜日と最も低かった曜日の気温の差は何度ですか。答えを次のに
書きなさい。

こた
答え

ど
度

(3) グラフA・Bから、藤川さんが15分間に走った公園の周数とそのときの
気温にはどのような関係があることがわかりますか。分かることを次の
に書きなさい。

(4) 藤川さんが、水曜日に走ったときと同じペースで20分間走るとすると、
公園を何周することができますか。答えを次のに書きなさい(気温
や体調などの条件は同じとします。)

こた
答え

しゅう
周

令和5年度広島県立特別支援学校高等部入学者選抜 普通科職業コース 数学出題意図

1 出題の構成

職業コースでは、職業的自立に必要な力を身に付けさせるため、指示された数や量を用意すること、図形の特徴を理解すること、時間を守ること、時間を見通して作業を行うこと、買い物をする事、目的地に自力で移動すること等の指導に重点を置いている。

こうした職業コースの指導内容を踏まえ、学力検査は、日常生活場面を想定した問題を通して、数量の処理、計算の基礎理解、時刻の基礎理解、グラフの読み取り等を問う問題で構成した。

2 各問題のねらい

- 1 長さや距離等の単位を理解できているかを問うものである。
- 2 数量の処理をすることができるかを問うものである。
 - (1) 漢数字で書かれた4位数を数字で書くことができる。
 - (2) 3位数の構成について理解し、数字で書くことができる。
- 3 数量の処理をすることができるかを問うものである。
 - (1) 数直線のみもりを読み取ることができる。
 - (2) 数列の規則性を見付けて、当てはまる数字を書くことができる。
- 4 重さに関する知識を活用し、3つの箱を重い順に並べることができるかを問うものである。
- 5 展開図からできる図形を選択することができるかを問うものである。
- 6 計算等の知識を活用し、お釣りの金額を求めることができるかを問うものである。
- 7 時間に関する知識を活用することができるかを問うものである。
 - (1) 出発時刻と到着時刻から、電車の乗車時間を求めることができる。
 - (2) 時刻及び時刻表を読み取り、与えられた条件を満たすバスの出発時刻を求めることができる。
 - (3) 出発時刻と経過時間から、到着時刻を求めることができる。
- 8 グラフの読み取り等の知識を活用することができるかを問うものである。
 - (1) 棒グラフから、指定された数値を読み取ることができる。
 - (2) 折れ線グラフから、指定された数値を読み取り、その差を求めることができる。
 - (3) グラフから読み取ったデータを根拠に、周数と気温の関係を考察し、表現することができる。
 - (4) 棒グラフから、指定された数値を読み取り、その数値を活用して計算で答えを求めることができる。

令和5年度広島県立特別支援学校高等部入学者選抜（一次募集）
普通科職業コース 数学採点基準

【注意】誤字は1問につき1点減点とする。なお、正答[例]又は採点上の注意に例示のない解答については、以下の採点基準を参考に、各校で基準を設けて採点すること。

| 問題番号 | 正答[例] | 採点上の注意 | 配点 | |
|------|---|---|----|-----|
| 1 | (1) k m | | 4 | 16 |
| | (2) m m | | 4 | |
| | (3) c m | | 4 | |
| | (4) m | | 4 | |
| 2 | (1) 3091 | | 5 | 10 |
| | (2) 847 | | 5 | |
| 3 | (1) 140 | | 5 | 10 |
| | (2) 1134 | | 5 | |
| 4 | B → C → A | ・完答のみ正答とする。 | 6 | 6 |
| 5 | エ | | 6 | 6 |
| 6 | 64 (円) | | 6 | 6 |
| 7 | (1) 22 (分間) | | 6 | 18 |
| | (2) (午前) 10 (時) 16 (分) | | 6 | |
| | (3) (午前) 10 (時) 43 (分) | | 6 | |
| 8 | (1) 5 (周) | | 7 | 28 |
| | (2) 8 (度) | | 7 | |
| | (3) (例) ・気温が低い日の方が走った周数が多い。 ・気温が高い日は、走った周数が少ない。 ・気温が20度以下の日は、走った周数が多い。 | ・2つのグラフの変化を読み取り、その関係を正しく捉えていれば、正答とする。 ・「気温が26度のときは5周走っている。」等、2つのグラフの数値のみについて記述している場合は、4点とする。 ・1つのグラフの変化だけを読み取った記述は、誤答とする。 | 7 | |
| | (4) 8 (周) | | 7 | |
| | | | 合計 | 100 |